

7月21日（月）

誕生日の願い事！

聖書朗読 ヨナ書 4章

主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。
Ⅱペテロ 3：9

「何でも願いがかなうとしたら、何を願いますか？」と聞いたら「クルーズに行くこと」「新しいゴルフクラブのセット」「40歳の誕生日の時に、サプライズパーティを開いてもらうこと」などいろいろな答えがありました。

これは、私の家に私たちのクリスチャン系大学で働くスタッフとその配偶者を招いて、話していた時のことです。この会話から、私は彼らのことをもっと知ることが出来ました。

その中で、特にジェフの答えが心に響きました。「今まで特に印象深かった誕生日パーティやプレゼントはありません。でも、誕生日に何でも願うことが出来るなら、クリスチャンではない私の家族が、ファミリールームでイエス様のことを私に話して欲しいと言うことです」。

部屋は静まり返りました。クルーズやゴルフセットなどは重要ではないように見受けられました。

ヨナは神様がとうごまの木を授けて下さったことで、とても幸せでした。しかし、神様はヨナにもっとそれよりも大切なことがあることを知って欲しかったのです。

みんないつしかジェフの願いが実現すると良いと思いました。神様もきっとそう思っておられることでしょう。

讃美歌 502

祈り 父よ。あなたの愛とご慈悲を私たち一人ひとりに与えて下さり、ありがとうございます。まだそれを知らない人たちに、届けられるようお助け下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

サリー・ジェーン・シャンク

ウエストバージニア州 ビエナ

今日の力

2014年7月21日～7月27日

翻訳 伊藤 若菜

編集 岩田 欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

7月22日(火)

誰も話したくない物語

聖書朗読 マタイ 2：13～23

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。

ローマ 8：28

イエス様の誕生にまつわる物語の中で、ベツレヘムで男の子の赤ちゃんが殺された話は悲しい話です。この箇所では次々と出来ごとが明らかになり、預言で満たされていて、皮肉な逆転箇所（モーセはエジプトから無事逃げたのに対し、イエス様はエジプトへ安全のために逃げられた）もあります。全ては神様のご計画どおりで、それは私たちの救済のためなのです。

イエス様の誕生は何の罪もない子ども達に死を引き起こしました。その子どもたちのお母さん達にとって、何とつらいことだったのでしょうか。30年後、マリヤの何の罪もない一人息子が犠牲となりました。その御子、イエス様の犠牲だけが私たちに希望と新しい生活を与えることが出来たのです。

イエス様の誕生に関する話は十字架への前兆を示す部分があります。ルカの福音書2：35『それは多くの人の心の思いが現れるためです』とシメオンはマリヤに伝えています。このことによってマリヤとヨセフは、イエス様の誕生を手放しで喜ぶことは出来なかったかもしれません。

聖書にはたくさんの暗い部分を含んだ「明るい」話があります。私たちの生活の中での暗いエピソードはどうでしょうか？ 信仰は大きな話のワンシーンだけが明るい結末を迎えると伝えていきますか？ 神様は私たちをいかなる状況からも救済して下さるのです。しかしながら、その救済には多大な犠牲が払われていることを私たちは知っているべきです。

讃美歌 142

祈り 親愛なる父よ。物事が望まぬ方向へ動いている時にもあなたを信頼できるようお助け下さい。私たちの救済のために、御子を犠牲にして下さりありがとうございます。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

リサ・ラングフォード
テキサス州 ラボック

7月23日(水)

敵意なしの生活

聖書朗読 マタイ 5：21～26

あなたがたは、自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい。

ローマ 12：18

他の人に敵意を持たずに暮らすことは可能ですか？ イエス様はそう思われました。数年前、大学で教鞭を取っていた際にいくつかのクラスを人生の実習授業にしました。ランダムに7人1組のグループを作りました。グループごとにイエス様の教えの話を選ばせました。いくつかのグループはマタイの福音書5：21～26を選び、それぞれが実生活で抱えている個人的な悩みを解決するよう試みました。学期の終わりにレポートの提出があり、そこには数々の素晴らしい和解の話が書かれていました。もちろん全員がうまくいったわけではありませんが、大多数が成功していました。それは生徒たちにも安心を与える結末となったのです。このトピックを扱うべきか悩みましたが、素晴らしい結果に終えることが出来、満足しています。

これは簡単なことではありません。人々が皆、対立をなくし、他の人と仲良くやっていきたいと思っている訳ではありません。ローマ人への手紙12：18『あなたがたは、自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい』と書かれています。とりあえず、試してみましょう。そして、どうなるかイエス様を信じて待ってみましょう。

讃美歌 403

祈り 寛大なる父よ。敵意を持たず暮らせるようお力添え下さい。許して歩んでいく賢さを授けて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

アール・ラベンダー
テネシー州 ブレントウッド

7月24日(木)

信仰——確かで疑う余地のないもの

聖書朗読 マタイ 8：1～10

信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。昔の人々はこの信仰によって称賛されました。

ヘブル 11：1～2

暑い夏の日には大きな木の下の陰が魅力的な場所です。そこでは体感温度が下がり、気持ちの良い風が吹き抜けます。これは年齢に関わらず皆さん経験したことのあることではないでしょうか？

このような種類の木は、私に信仰にあふれた人々の例を思い起こさせます。親戚、先生、友達、そして教会員が態度により信仰を示してくれたことが私の信仰の基礎となり、人として成長、そして花開くことへと導いてくれました。

信仰は最も大切なことです。今日の聖書朗読箇所は百人隊長の強い信仰についてです。神はいろいろな光景と例で信仰の例を示して下さいました。つまり神様は、私たちにもそうして欲しいと思っておられるのです。ヘブル人への手紙11章での、信仰についてのいろいろな記述を覚えていますか？

神様は私たちの信仰が育ち、やがて大きな木のようになることを望んでいらっしやいます。そのことにより、まだ神様を知らない人が、神様を知るようになれるためです。今日、信仰と共に神様を一番の最優先事項としましょう。

讃美歌 514

祈り 父よ。御名を賛美します。日ごとに御心に添えるよう成長できるようにお助け下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

W・スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストン

7月25日(金)

御国に敵対するもの

聖書朗読 マタイ 13：24～33

なぜなら、神の国は飲み食いのことではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。

ローマ 14：17

私たちはありとあらゆる御国に敵対するものに囲まれて生活しています。改めて考えてみて下さい。本当にその通りだと思いませんか。なぜならサタンがそうさせているからです。本日の聖書朗読にある、「種をまく人」の話にあるように、サタンは私たちの心から御言葉を取り去ろうとします。それに失敗するとまた別の方法で、私たちを陥れようとしています。

本日の聖書朗読箇所に出てくる3つの例え話でサタンは真似することが得意であることを示しています。間違ったクリスチャンを植え、間違った方向へ育つように励まし、間違った信条を教えます。このようなサタンの知恵には気をつけるべきです。『身を慎み、目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを探し求めながら、歩きまわっています。』(1ペテロ 5：8)

今日と言う一日を過ごすにあたり、愛を示すことにより御言葉を分け合ひましょう。悪魔は天使のふりをして人々を欺くかもしれません。しかし、私たちは正真正銘の天使となり、御国の素晴らしいニュースを述べ伝えることが出来るのです。

讃美歌 234a

祈り 天なる父よ。私たちに御国を与えて下さり、言葉にならないほどうれいす。どうぞその存在を人々と分かち合うことが出来るよう、お助け下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

デール・フォスター
テキサス州 サイプレス

彼らの一人ひとりが天使を持っている

ラネーン・ゾエナー
オレゴン州 セーラム

正しさは愛が必要

ロバート・ブレア
アイオワ州 コレグホーン